

トリチウム等を含む ALPS 処理水の 海洋放出方針の再検討を求める署名 2462筆 集約



**「原発のない福島を！県民大集会」実行委員会
に提出しました！！（10月6日）**

政府は、福島第一原発事故に伴う「トリチウム等を含むALPS処理水」の海洋放出を決定しました。海洋放出については、漁業関係者との「関係者の理解なしには如何なる処分も行わない」という約束を反故にし、反対意見に対して十分な回答や説明がなされないままに、一方的に海洋放出の方針決定がされました。

ALPS処理水は、事故を起こした原子炉から発生する放射能汚染水であり、通常原発から出るトリチウム汚染水とは濃度も量も全く違います。国及び東京電力には2年後の海洋放出の強行をせず、処分方針の再検討を強く求めます。